

## 令和8年第2回（2月）定例会議 補正予算

一般会計補正予算(第10号)  
狭山ヶ丘土地区画整理特別会計補正予算(第2号)  
所沢駅西口土地区画整理特別会計補正予算(第3号)  
国民健康保険特別会計補正予算(第3号)  
後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)

・補正予算概要	2	ページ
・補正予算比較表	7	ページ
・補正予算主な事業内容	8	ページ
・事業概要調書	9	ページ
・物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金 充当事業一覧	18	ページ

## 令和7年度補正予算概要

## ◇一般会計（第10号）

補正前予算額140,876,075千円に1,460,504千円を追加し、  
総額142,336,579千円とする。

## ◎歳入

○市税	1,000,000 千円
・個人市民税(現年課税分)追加	1,000,000 千円
○地方交付税	1,519,821 千円
・普通交付税追加	1,519,821 千円
○国庫支出金	△ 250,477 千円
・保険基盤安定負担金(保険者支援分)追加	57,035 千円
・物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金減	△ 355,893 千円
・社会保障・税番号制度システム整備費補助金追加	48,381 千円
○県支出金	262,978 千円
・保険基盤安定負担金(保険税軽減分)追加	232,827 千円
・保険基盤安定負担金(保険者支援分)追加	28,517 千円
・放課後児童クラブ施設整備促進事業費交付金	1,634 千円
○財産収入	345,674 千円
・市有地売払収入追加	345,674 千円
○寄附金	1,614 千円
・交通事故防止啓発事業等寄附金追加	250 千円
・まち・ひと・しごと創生寄附金追加	1,000 千円
・防犯啓発事業等寄附金	364 千円
○繰入金	△ 1,385,882 千円
・財政調整基金繰入金減	△ 1,612,071 千円
既計上額	5,990,015千円
・中心市街地再開発整備基金繰入金減	△ 10,000 千円
・所沢駅西口土地区画整理特別会計繰入金	236,189 千円
○諸収入	△ 9,124 千円
・デジタル基盤改革支援補助金減	△ 42,938 千円
・過年度分地域支援事業業務委託料返還金	17,019 千円

・ 過年度分所沢市立老人福祉センター管理委託料返還金	11,196 千円
・ 過年度分し尿収集運搬業務委託料返還金	3,479 千円
・ 損害賠償金受入金	2,120 千円
<b>○ 市債</b>	<b>△ 24,100 千円</b>
・ 児童クラブ施設整備事業債減	△ 1,500 千円
・ 橋りょう整備事業債減	△ 30,000 千円
・ 水路整備事業債追加	7,400 千円

**歳入合計 1,460,504 千円**

◎ **歳 出** 歳出の中の◎は、事業概要調書があるものを示しています。

<b>○ 総務費</b>	<b>1,112,412 千円</b>
・ 施設整備基金積立追加	1,500,000 千円
・ まち・ひと・しごと創生基金積立追加	1,000 千円
◎ 交通事故防止啓発用品購入事業 (交通安全運動推進事業の一環)	255 千円
◎ 防犯啓発用品購入事業 (地域安全活動推進事業の一環)	375 千円
・ 時間外及び休日勤務手当減	△ 2,000 千円
・ 普通旅費減	△ 85 千円
・ 手数料減	△ 2,000 千円
・ 定額減税補足給付金支援業務委託料減	△ 51,000 千円
・ 定額減税補足給付金減	△ 366,000 千円
◎ 戸籍システム等改修事業 (住民票等への振り仮名記載対応)	31,867 千円
<b>○ 民生費</b>	<b>860 千円</b>
・ 後期高齢者医療特別会計へ繰出 (事務費分)追加	818 千円
・ 国民健康保険特別会計へ繰出 (保険基盤安定保険税軽減分)追加	310,436 千円
(保険基盤安定保険者支援分)追加	114,070 千円
(財政安定化支援事業分)追加	3,144 千円
(運営費分)減	△ 427,650 千円
◎ こども支援センター運営事業(発達支援)	42 千円

<b>○ 土木費</b>		<b>346,571 千円</b>
・ 道路整備基金積立追加	400,000 千円	
・ 所沢駅西口土地区画整理特別会計へ繰出減	△ 20,429 千円	
・ 既存デッキ改築設計委託料減	△ 33,000 千円	
<b>○ 消防費</b>		<b>251 千円</b>
◎ 災害対策・指定避難場所整備事業	251 千円	
<b>○ 教育費</b>		<b>410 千円</b>
◎ 所沢図書館椿峰分館光熱費等高騰対策支援事業	410 千円	

**歳出合計 1,460,504 千円**

**◎ 繰越明許費の補正** (名称の前の◎は、事業概要調書があるものを示しています。)

**○ 追加**

- ・ 情報システム標準化対応事業 17,545 千円  
(統合宛名・共通基盤システム分)
- ◎ 交通事故防止啓発用品購入事業 255 千円  
(交通安全運動推進事業の一環) (事業概要調書は9ページ)
- ◎ 防犯啓発用品購入事業 375 千円  
(地域安全活動推進事業の一環) (事業概要調書は10ページ)
- ◎ 戸籍システム等改修事業 31,867 千円  
(住民票等への振り仮名記載対応) (事業概要調書は11ページ)
- ・ 情報システム標準化に伴うコンビニ交付システム 21,472 千円  
改修事業

**◎ 債務負担行為の補正** (名称の前の◎は、事業概要調書があるものを示しています。)

**○ 追加**

- ◎ こども支援センター発達支援事業委託料 (事業概要調書は12ページ)
  - 期 間 令和8年度から令和9年度まで
  - 限度額 84千円

**◇ 狹山ヶ丘土地区画整理特別会計 (第2号)**

**◎ 繼続費の補正** 年割額の変更

## ◇ 所沢駅西口土地区画整理特別会計（第3号）

補正前予算額1,058,799千円に236,189千円を追加し、  
総額1,294,988千円とする。

### ◎ 歳 入

○ 繰入金	△ 20,429 千円
・ 一般会計繰入金減	△ 20,429 千円
○ 事業収入	256,618 千円
・ 保留地処分金追加	256,618 千円
	歳入合計 236,189 千円

### ◎ 歳 出

○ 所沢駅西口土地区画整理事業費	236,189 千円
・ 一般会計へ繰出	236,189 千円
	歳出合計 236,189 千円

### ◎ 繼続費の補正

#### ○ 変更

- ・ 所沢駅西口土地区画整理事業

補正前

総額 11,969,843千円

補正後

総額 11,949,058千円

## ◇ 国民健康保険特別会計（第3号）

補正前予算額32,082,574千円に40,130千円を追加し、  
総額32,122,704千円とする。

### ◎ 歳 入

○ 県支出金	40,130 千円
・ 保険給付費等交付金(普通交付金)追加	40,130 千円
○ 繰入金	0 千円
・ 保険基盤安定繰入金(保険税軽減分)追加	310,436 千円
・ 保険基盤安定繰入金(保険者支援分)追加	114,070 千円
・ 財政安定化支援事業繰入金追加	3,144 千円
・ 運営費繰入金減	△ 427,650 千円
	歳入合計 40,130 千円

◎ **歳 出**

歳出の中の◎は、事業概要調書があるものを示しています。

○ **保険給付費**

40,130 千円

◎ 一般被保険者療養給付費

40,130 千円

**歳出合計**

40,130 千円

◇ **後 期 高 齢 者 医 療 特 別 会 計 (第3号)**

補正前予算額6,547,873千円に105,818千円を追加し、  
総額6,653,691千円とする。

◎ **歳 入**

○ **保険料**

105,000 千円

・ 現年度分普通徴収保険料追加

105,000 千円

○ **繰入金**

818 千円

・ 事務費繰入金追加

818 千円

**歳入合計**

105,818 千円

◎ **歳 出**

歳出の中の◎は、事業概要調書があるものを示しています。

○ **総務費**

818 千円

◎ 後期高齢者医療システム改修事業

818 千円

(標準化に伴う過渡期連携対応)

○ **後期高齢者医療広域連合納付金**

105,000 千円

◎ 保険料納付金

105,000 千円

**歳出合計**

105,818 千円

◎ **繰越明許費**

(名称の前の◎は、事業概要調書があるものを示しています。)

◎ 後期高齢者医療システム改修事業

4,739 千円

(標準化に伴う過渡期連携対応) (事業概要調書は16ページ)

○令和7年度 補正予算比較表

(単位:千円)

会 計 名	予 算 額		比 較	備 考
	補正前	補正後		
一 般 会 計	140,876,075	142,336,579	1,460,504	
狭山ヶ丘土地区画整理特別会計	332,130	332,130	0	
所沢駅西口土地区画整理特別会計	1,058,799	1,294,988	236,189	
國 民 健 康 保 險 特 別 会 計	32,082,574	32,122,704	40,130	
後 期 高 齡 者 医 療 特 別 会 計	6,547,873	6,653,691	105,818	

## 令和7年度 準正予算(一般会計)主な事業内容

款	主な事業内容	事業費 (千円)	担当課	事業概要調書 ページ
総務費	交通事故防止啓発用品購入事業(交通安全運動推進事業の一環)	255	防犯交通安全課	9
	防犯啓発用品購入事業(地域安全活動推進事業の一環)	375	"	10
	戸籍システム等改修事業(住民票等への振り仮名記載対応)	31,867	市民課	11
民生費	こども支援センター運営事業(発達支援)	42	こども福祉課	12
消防費	災害対策・指定避難場所整備事業	251	危機管理室	13
教育費	所沢図書館椿峰分館光熱費等高騰対策支援事業	410	所沢図書館	14

## 令和7年度 準正予算(特別会計)主な事業内容

会計	主な事業内容	事業費 (千円)	担当課	事業概要調書 ページ
国民健康保険特別会計	一般被保険者療養給付費	40,130	国民健康保険課	15
後期高齢者医療特別会計	後期高齢者医療システム改修事業(標準化に伴う過渡期連携対応)	818	国民健康保険課	16
	保険料納付金	105,000	"	17

# 事業概要調書

## 一般会計

## 市民部 防犯交通安全課

款 2	項 1	目 12	説明 01 交通対策費
事業名	交通事故防止啓発用品購入事業（交通安全運動推進事業の一環）		
事業費総額	255 千円		
総合計画の体系	章	人と人との絆 を紡ぐまち	節 交通安全 基本方針 交通安全意識の向上
コード	181		
根拠法令等	交通安全対策基本法、所沢市交通安全計画		
①事業の概要（事業の目的・効果、提案に至った経緯、理由等）	<p>本事業は、市内の団体から寄附があり、所沢市の交通事故防止に役立てほしいとの寄附者の意向に沿い、交通安全運動推進事業の一環として、交通事故防止につなげるための啓発品を購入するものである。</p> <p>なお、事業の実施に当たっては、事業予算を令和8年度へ繰越明許するものである。</p>		
【購入消耗品】	<ul style="list-style-type: none"> <li>○各季交通安全運動期間等に配布する啓発品           <ul style="list-style-type: none"> <li>・小型ランタンライト500個</li> <li>・タックルバンド500個</li> <li>・自転車への反則通告制度（青切符）導入周知クリアファイル1,000枚</li> </ul> </li> </ul>		
【これまでの取組】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和5年度：反射材500個 交通安全教室用DVD1本</li> <li>・令和6年度：反射材2,200個 交通安全教室用DVD1本</li> </ul>		
②他自治体の類似する政策等（他の自治体の類似する政策等との比較検討）	<p>他の自治体においても、交通事故防止の啓発を図るため、啓発品等の整備を行っている。</p>		

③市民参加の実施の有無とその内容	なし		
④事業費及びその財源等	款	款名称	科目名称 予算額(千円)
歳入	19	寄附金	交通事故防止啓発事業等寄附金 250
	計 250		
歳出	節	細節	細節名称 予算額(千円)
	10	01	消耗品費 255
	計 255		
翌年度以降の見込み額（現時点での概算額であり、今後変更もある）			
歳入	令和8年度(千円)		令和9年度(千円)
歳出			令和10年度(千円)
⑤その他（その他必要事項及び添付資料）	なし		

# 事 業 概 要 調 書

## 一般会計

## 市民部 防犯交通安全課

款 2	項 1	目 14	説明 04 防犯対策費								
事業名	防犯啓発用品購入事業（地域安全活動推進事業の一環）										
事業費総額	375 千円										
総合計画の体系	章	人と人との絆 を紡ぐまち	節	防犯・消費生 活	基本 方 針	防犯のまちづくりの推進					
コード	171										
根拠法令等	所沢市防犯のまちづくり推進条例										
①事業の概要（事業の目的・効果、提案に至った経緯、理由等）	<p>本事業は、市内の団体から寄附があり、所沢市の防犯活動に役立ててほしいとの寄附者の意向に沿い、地域安全活動推進事業の一環として、防犯対策につなげるための啓発品を購入するものである。</p> <p>なお、事業の実施に当たっては、事業予算を令和8年度へ繰越明許するものである。</p>										
【購入消耗品】	<p>○自治会・町内会及び各関係団体に貸与する防犯資器材</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・防犯パトロール用ベスト70着</li> <li>・防犯パトロール用帽子200個</li> <li>・防犯パトロール用誘導灯90本</li> </ul> <p>○防犯街頭啓発活動で配布する啓発品</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・タックルバンド900本</li> </ul>										
②他自治体の類似する政策等（他の自治体の類似する政策等との比較検討）	<p>他の自治体においても、防犯の啓発を図るため、啓発品等の整備を行っている。</p>										

③市民参加の実施の有無とその内容	なし		
款	款 名 称	科 目 名 称	予算額(千円)
歳入	19	寄附金	防犯啓発事業等寄附金 364
	計		364
④事業費及びその財源等	節	細節	細 節 名 称 予算額(千円)
歳出	10	01	消耗品費 375
	計		375
翌年度以降の見込み額（現時点での概算額であり、今後変更もある）			
歳入	令和8年度(千円)	令和9年度(千円)	令和10年度(千円)
歳出			
⑤その他（その他必要事項及び添付資料）	なし		

# 事業概要調書

## 一般会計

### 市民部 市民課

款 2	項 3	目 1	説明 02 戸籍住民基本台帳事務費			
事業名	戸籍システム等改修事業（住民票等への振り仮名記載対応）					
事業費総額	31,867 千円					
総合計画の体系	章 未来（あす）を見つめたまちづくり	節 行政経営	基本方針 人にやさしいDXを推進し未来を見つめた市民本位のまちづくり			
コード	744					
根拠法令等	住民基本台帳法、戸籍法、電子署名等に係る地方公共団体情報システム機構の認証業務に関する法律、行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律等					
①事業の概要（事業の目的・効果、提案に至った経緯、理由等）						
<p>令和5年6月に公布された住民基本台帳法等の一部改正に伴い、住民票や戸籍の附票に氏名等の振り仮名を記載するため、令和6年度、令和7年度において、それぞれ既存システムに必要な改修を行ってきている。</p> <p>令和8年度以降、戸籍に氏名の振り仮名を記載していくが、住民票にも順次、振り仮名を記載する。また、戸籍の附票に旧氏及び旧氏の振り仮名を記載することから、対象となるシステムの改修を追加で行うものである。</p> <p>なお、事業の実施に当たっては、事業予算を令和8年度に繰越明許するものである。</p> <p>（国補助：補助率10/10、上限あり）</p>						
【改修概要】						
<p>○対象システム：住民記録システム・戸籍システム・コンビニ交付システム</p> <p>○改修内容：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>戸籍システムが保有する氏名の振り仮名の情報を、各システムへと連携し、記載するための機能の追加</li> <li>旧氏及び旧氏の振り仮名を戸籍の附票の記載事項に追加</li> </ul>						
②他自治体の類似する政策等（他の自治体の類似する政策等との比較検討）						
法に基づく制度改正のため、全国の自治体において同様の事業を実施する。						

③市民参加の実施の有無とその内容
なし
④事業費及びその財源等
歳入
16 国庫支出金 社会保障・税番号制度システム整備費補助金 31,867
計 31,867
歳出
節 細節 細節名称 予算額(千円)
12 52 住民記録システム改修委託料 4,235
12 80 戸籍システム改修委託料 13,992
12 91 コンビニ交付システム改修委託料 13,640
計 31,867
翌年度以降の見込み額（現時点での概算額であり、今後変更もある）
△ 令和8年度(千円) 令和9年度(千円) 令和10年度(千円)
歳入
歳出
⑤その他（その他必要事項及び添付資料）
なし

# 事業概要調書

## 一般会計

### こども未来部 こども福祉課

款 3	項 2	目 1	説明 10 障害児福祉費			
事業名	こども支援センター運営事業（発達支援）					
事業費総額	42 千円					
総合計画の体系	章	子どもが大切にされるまち	節 こども福祉 基本方針			
コード	221	障害児支援の充実				
根拠法令等	児童福祉法、発達障害者支援法					
①事業の概要（事業の目的・効果、提案に至った経緯、理由等）						
<p>こども支援センター（発達支援）では、地域障害児支援体制強化事業の一環として、発達障害児等の早期発見や支援のために、市内幼稚園等を公認心理師等が訪問し助言を行う巡回支援を行っている。</p> <p>本事業について、これまで社会福祉法上の社会福祉事業に該当する非課税の事業であるという認識のもと委託を実施してきたが、この度、こども家庭庁から地域障害児支援体制強化事業に当たる巡回支援については課税対象であることが示された。このため、委託料に係る消費税相当分の支払が必要になったことから、予算額の不足分について増額するとともに、令和8年度以降の債務負担行為の限度額を追加するものである。</p>						
【債務負担行為】						
<ul style="list-style-type: none"> <li>事項：こども支援センター発達支援事業委託料</li> <li>期間：令和8年度から令和9年度まで</li> <li>限度額：84千円</li> </ul>						
②他自治体の類似する政策等（他の自治体の類似する政策等との比較検討）						
地域障害児支援体制強化事業を委託により実施している自治体において、同様の対応が見込まれる。						

③市民参加の実施の有無とその内容			
なし			
歳入			
計			
④事業費及びその財源等			
歳出			
計			
節 細節 細節名称 予算額(千円)			
12 62 こども支援センター発達支援事業委託料 42			
計 42			
翌年度以降の見込み額（現時点での概算額であり、今後変更もある）			
歳入	令和8年度(千円)	令和9年度(千円)	令和10年度(千円)
歳出	42	42	
⑤その他（その他必要事項及び添付資料）			
なし			

# 事業概要調書

## 一般会計

## 危機管理室

款 9	項 1	目 3	説明 01 災害対策費			
事業名	災害対策・指定避難場所整備事業					
事業費総額	251 千円					
総合計画の体系	章	人と人との絆 を紡ぐまち	節 危機管理・防 災 基本 方 針 地域防災体制の強化			
コード	161					
根拠法令等	埼玉県・市町村被災者安心支援に関する基本協定、所沢市地域防災計画					
①事業の概要（事業の目的・効果、提案に至った経緯、理由等）						
埼玉県内で自然災害が発生した際、被災者生活再建支援法の適用とならなかつた地域の被災世帯に対し、被災者生活再建支援法同様の支援を行うため、県及び県内の全市町村は、埼玉県・市町村被災者安心支援に関する基本協定に基づき、埼玉県・市町村半壊特別給付金等を支給している。						
本事業は、令和6年7月及び8月の大雨等により被災し、住宅が全壊や半壊になった20世帯に対し、計14,250千円が支給されたため、その一部を県内全市町村が世帯数等に応じて負担するものである。						
②他自治体の類似する政策等（他の自治体の類似する政策等との比較検討）						
県内の全ての市町村において、埼玉県・市町村被災者安心支援に関する基本協定に基づき、同様の対応を行っている。						

③市民参加の実施の有無とその内容			
なし			
④事業費及びその財源等			
歳入			
計			
節	細節	細節名称	予算額(千円)
18	51	埼玉県・市町村被災者安心支援制度負担金	251
歳出			
計	251		
翌年度以降の見込み額（現時点での概算額であり、今後変更もある）			
歳入	令和8年度(千円)	令和9年度(千円)	令和10年度(千円)
歳出			
⑤その他（その他必要事項及び添付資料）			
なし			

# 新規事業概要調書

## 一般会計

### 教育総務部 所沢図書館

款 10	項 5	目 3	説明 02 図書館運営費			
事業名	所沢図書館椿峰分館光熱費等高騰対策支援事業					
事業費総額	410 千円					
総合計画の体系	章	人と人との絆 を紡ぐまち	節	生涯学習・社 会教育	基本 方 針	図書館機能の充実
コード	155					
根拠法令等	物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金制度要綱（国）					
①事業の概要（事業の目的・効果、提案に至った経緯、理由等）	<p>所沢図書館椿峰分館は、市民の学習の場として重要な施設であるが、原油価格及び物価の高騰による影響を大きく受けている。</p> <p>本事業は、同施設の事業の継続と経営の維持を支援し、市民の学習活動等への影響を軽減することを目的に、運営事業者に対し支援金を交付するものである。</p> <p>（国補助：補助率 定額）</p>					
【実施概要】	<ul style="list-style-type: none"> <li>運営事業者：株式会社ヴィアックス</li> <li>支援金額：運営事業者が管理する7施設のうち、同一の会計処理を行う4館（所沢図書館椿峰分館、狭山ヶ丘分館、富岡分館、新所沢分館）における令和6年度事業費の収入と支出の差額の8割の金額</li> </ul>					
令和6年度支出額	147,450,070円					
令和6年度収入額	- 146,937,065円					
差額	513,005円					
補正額（差額×8割）	410,000円					
②他自治体の類似する政策等（他の自治体の類似する政策等との比較検討）	物価高騰による施設運営費の負担増加に対する措置として、東京都大田区、中野区、江戸川区、静岡県浜松市で事業を実施している。					

③市民参加の実施の有無とその内容			
なし			
④事業費及びその財源等			
歳入			
款	款名称	科目名称	予算額(千円)
16	国庫支出金	物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金	410
計			410
歳出			
節	細節	細節名称	予算額(千円)
18	71	所沢図書館椿峰分館光熱費等高騰対策支援金	410
計			410
翌年度以降の見込み額（現時点での概算額であり、今後変更もある）			
歳入	令和8年度(千円)	令和9年度(千円)	令和10年度(千円)
歳出			
⑤その他（その他必要事項及び添付資料）			
なし			

# 事業概要調書

## 国保会計

## 健康推進部 国民健康保険課

款 2	項 1	目 1	説明 01 一般被保険者療養給付費			
事業名	一般被保険者療養給付費					
事業費総額	40,130 千円					
総合計画の体系	章 健幸（けんこう）長寿のまち	節 医療保険・医療情報	基本方針 保険税水準の統一化及び保険給付の適正化			
コード	341					
根拠法令等	国民健康保険法					
①事業の概要（事業の目的・効果、提案に至った経緯、理由等）						
一般被保険者療養給付費のうち、訪問看護療養費の不足が見込まれるため、増額するものである。						
【レセプト件数（1件当たり給付額）】						
[当初] [年度末見込]						
・64歳以下	3,800件 (56,200円)	→	4,100件 (58,300円)			
・65歳以上	1,400件 (88,100円)	→	1,500件 (92,000円)			
年度末見込額	377,030,000円					
当初予算額	一) 336,900,000円					
補正額	40,130,000円					
②他自治体の類似する政策等（他の自治体の類似する政策等との比較検討）						
他自治体においても、同様の制度を実施している。						

③市民参加の実施の有無とその内容			
なし			
④事業費及びその財源等			
歳入			
3 県支出金 保険給付費等交付金 40,130			
計 40,130			
歳出			
節 細節 細節名称 予算額(千円)			
18 35 訪問看護療養費 40,130			
計 40,130			
翌年度以降の見込み額（現時点での概算額であり、今後変更もある）			
△ 令和8年度(千円)	令和9年度(千円)	令和10年度(千円)	
歳入			
歳出			
⑤その他（その他必要事項及び添付資料）			
なし			

# 事業概要調書

## 後期高齢会計

## 健康推進部 国民健康保険課

款	項	目	1	説明	01 総務事務費					
事業名	後期高齢者医療システム改修事業（標準化に伴う過渡期連携対応）									
事業費総額	818 千円									
総合計画の体系	章	未来（あす）を見つめたまちづくり	節	行政経営	基本方針 人にやさしいDXを推進し未来をみつめた市民本位のまちづくり					
コード	744									
根拠法令等	地方公共団体情報システムの標準化に関する法律									
①事業の概要（事業の目的・効果、提案に至った経緯、理由等）										
地方公共団体情報システムの標準化に関する法律の施行に伴い、基幹系情報システムを令和7年度末までに標準化基準に適合した標準準拠システムへ移行することが義務付けられている。										
後期高齢者医療システムについては、事業者から令和7年度末までに移行を完了させることができない旨の報告があったため、標準準拠システムへの移行を延伸し、令和8年1月までに標準準拠システムに移行する他システムとのデータ連携に係る改修を行っていた。										
しかしながら、連携を予定していた他システムの標準化についても延伸になったことにより、データ連携に係るシステム改修を令和7年度末までに完了することが困難になつたため、作業を繰り越すことで発生する費用について増額を行い、事業予算を令和8年度に繰り越明許するものである。										
<実施スケジュール>										
<ul style="list-style-type: none"> <li>令和8年6月～7月：連携プログラム修正作業</li> <li>令和8年8月：連携検証完了</li> <li>令和8年9月：標準準拠システム本稼働に合わせて連携開始</li> </ul>										
②他自治体の類似する政策等（他の自治体の類似する政策等との比較検討）										
同事業者の同システムを導入している全国の自治体において、同様の事業を実施する。										

③市民参加の実施の有無とその内容 なし					
④事業費及びその財源等	款		款名称		科目名称
	歳入		3 繰入金		事務費繰入金
④事業費及びその財源等	計				818
	歳出		節 細節		細節名称
④事業費及びその財源等	12		56		後期高齢者医療システム改修委託料
	計				818
翌年度以降の見込み額（現時点での概算額であり、今後変更もある）					
△		令和8年度(千円)		令和9年度(千円)	
歳入					
歳出					
⑤その他（その他必要事項及び添付資料） なし					

# 事業概要調書

## 後期高齢会計

## 健康推進部 国民健康保険課

款 2	項 1	目 1	説明 01 後期高齢者医療広域連合納付金
事業名	保険料納付金		
事業費総額	105,000 千円		
総合計画の体系	章 健幸（けんこう）長寿のまち	節 医療保険・医療情報	基本方針 後期高齢者医療制度の充実
コード	345		
根拠法令等	高齢者の医療の確保に関する法律、埼玉県後期高齢者医療広域連合後期高齢者医療に関する条例、埼玉県後期高齢者医療広域連合規約		
<p>①事業の概要（事業の目的・効果、提案に至った経緯、理由等）</p> <p>後期高齢者医療保険料については、埼玉県後期高齢者医療広域連合が賦課を行い、市が徴収している。また、市が徴収した保険料は、その同額を後期高齢者医療保険料納付金として埼玉県後期高齢者医療広域連合へ納付している。</p> <p>当初の見込みに比べ後期高齢者医療保険料の賦課額が増加し、市が徴収する額も増加することから、令和7年度保険料納付金を増額するものである。</p>			
年度末見込額	5,703,910,000円		
予算現額	一) 5,598,910,000円		
補正額	105,000,000円		
<p>②他自治体の類似する政策等（他の自治体の類似する政策等との比較検討）</p> <p>県内の他自治体においても、同様の処理をしている。</p>			

③市民参加の実施の有無とその内容			
なし			
④事業費及びその財源等			
歳入			
款	款名称	科目名称	予算額(千円)
計			
歳出			
節	細節	細節名称	予算額(千円)
18	43	保険料納付金	105,000
計			105,000
翌年度以降の見込み額（現時点での概算額であり、今後変更もある）			
歳入	令和8年度(千円)	令和9年度(千円)	令和10年度(千円)
歳出			
<p>⑤その他（その他必要事項及び添付資料）</p> <p>なし</p>			

## 令和7年度 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金充当事業一覧

(単位:千円)

担当課	事業名等	説明名称	予算額	地方創生臨時交付金
経営企画課	定額減税補足給付金(不足額給付)支給事業	定額減税補足給付金費	1,012,235	△ 421,085
所沢図書館	所沢図書館椿峰分館光熱費等高騰対策支援事業	図書館運営費	410	410
保健給食課	小中学校給食費補助事業	学校給食運営費	1,451,534	64,782
		合計	2,464,179	△ 355,893